

おいしいも!
たのしみ

from Shimonoseki

Brand logo Guideline

Ver 1.2

Copyright © Shimonoseki City. All Rights Reserved.

ブランド・アイデンティティ

おいしも!たのしも!認定製品のMISSION(存在意義)とVISION(実現したい未来)です。

MISSION 存在意義

「おいしい!」と「たのしい!」の共鳴。

山口県下関市。本州の玄関口として海運業や貿易業が栄え、世界中からモノが集まり、おいしいものはもちろん、さまざまな新しいものにたくさん触れられるまちでした。それが、下関の人たちの心の豊かさや経済的な豊かさを育てていったことはまちがいありません。

実は、今も変わりません。

下関にはおもしろい会社がいっぱいあります。

おもしろい人がいっぱいいます。

おいしいものだって、まだまだたくさんあります。

下関愛にあふれる人。まだない商品を生み出そうと夢中人。

歴史や文化に根付いたストーリーある商品を創る人。

こだわり抜いた製法でたくさんの家庭の味を支える人。

そんな人たちがつながり、力を合わせ

「食×遊び」「食×お祭り」「食×歴史文化」といった

さまざまな「おいしい×たのしい」を生み出せるまちです。

おいしいと、たのしい。おいしいから、たのしい。

人と人のあいだにそんな時間を生み出せるのは、

つくり手のこだわりや技術を注ぎ込んだ「本物」だから。

思わず伝えたいストーリーがあるから。

ちょっとした非日常があるから。

「あれもこれも」といったワクワクがあるから。

暗いニュース、正解のない社会問題。先行きが不透明な未来。

心の中にあるモヤモヤを少しでも晴らすために、

下関の「食」ができること。

それは、みなさんの家庭に、遊びに、お買い物に、

「おいしい」と「たのしい」が共鳴する瞬間をつくり続けることです。

やがて「おいしくてたのしい」は下関発祥の文化として、

世界中に広がり、日常に笑顔を増やしていきます。

世界中から人が集まる「おいしくてたのしいまち、下関」。

それが、下関市の産品たちが実現したい未来です。

VISION 実現したい未来

下関発祥の文化「おいしくてたのしい」を、世界中へ。

ブランド・アイデンティティ

おいしいも!たのしも!認定製品の約束する価値を「VALUE」として定めています。

VALUE 約束する価値

「おいしい!」と「たのしい!」の共鳴を生み出す 5つのバリュー

1. つくり手のこだわりや技術が注ぎ込まれている。
2. 誰かに伝えたいストーリーや創造性がある。
3. 驚きやワクワク、意外性がある。
4. 歴史・文化・自然・素材・産地・製法、その他「下関ならではの」がある。
5. 下関市民に愛され、応援されるために、つくり手自身が楽しみ、挑戦している。

ブランドロゴについて

おいしいも!たのしも!のブランドロゴは、
理念に込められた想いにもとづいてい
ます。

おいしいも! たのしも

from Shimonoseki

「おいしい!」と「たのしい!」が互いに共鳴しあい、つながることで、ここ下関から右肩上がりの新しい潮流が生まれる様子を表現しています。また、新たな文化の玄関口として、海運業や貿易業が栄えた「海峡」をモチーフにしています。「おいしい!」と「たのしい!」が共鳴する「黄金時間」と、生産者のこだわりや技術を詰め込んだ下関製品の品格を表現する金色をメインカラーにしています。

ブランドロゴ(ネガティブ表現)

基本的にロゴは、白地を基調とした箇所で使用していただくのが望ましいですが、ネガティブ表現が有効な場合に限り、色を反転してお使いいただけます。



おいしいも!
たのしも

from Shimonoseki



おいしいも!
たのしも

from Shimonoseki

ブランドロゴ(モノクロ表現)

モノクロに制限された媒体などで使用する場合、ブランドロゴをこちらの数値に変更し、お使いください。

おいしいも!
たのしみ

from Shimonoseki

K 100

ブランドカラー

ブランドロゴやブランドを表現する時には、こちらのカラーをお使いください。メインカラーはDICに基づいた数値になっていますが、色がうまく再現できない場合、DICカラーチップを参考に適時ご調整ください。

Main Color

DIC N964	C 40	R 169	#a99549
or	M 40	G 149	
DIC 620	Y 80	B 73	
	K 0		

Sub Color

DIC G259	C 0	R 200	#C8C8C8
	M 0	G 200	
	Y 0	B 200	
	K 30		

Sub Color

C 0	R 10	#0A0A0A
M 0	G 10	
Y 0	B 10	
K 100		

最小サイズ

表示する際のミニマムサイズです。これ以上小さく表示することはなるべく避けてください。

※ウェブ、モバイル、タブレット、その他のスマートデバイスなど小さな画面で使用する場合、それぞれの設計を優先しながら、ご判断ください。



Paper: 28mm



WEB: 135pt

余白規定

ブランドロゴの独立性や視認性を保持するために、クリアランススペースを設けてください。

※こちらが最小の余白となりますが、力強さ・存在感を保つために、ブランドロゴ周りにはなるべく余白をとることを意識してください。



おいしいも! 32%

ロゴのグラフィック使用例

ブランドロゴは、写真やイラストレーションと組み合わせたり、枠組みとしてなど、グラフィックとして分割して使用することが可能です。右の例を参考に、ぜひ、製品のプロモーションなどにご活用ください。

※色を変更する、変形させるなど原則禁止です。禁止事項を守りながらご使用ください。

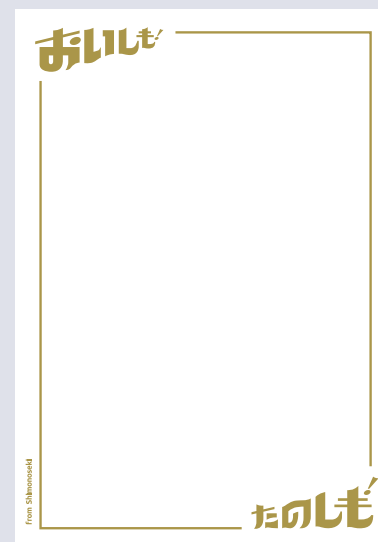
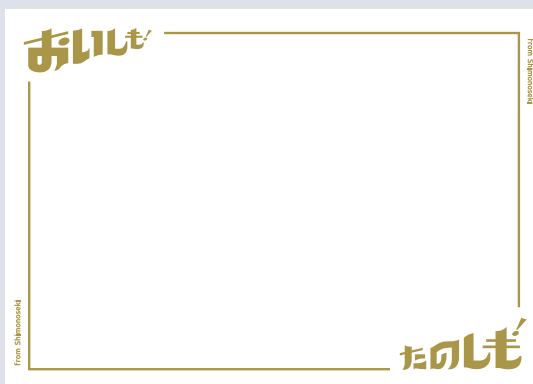
※「おいしも!」と「たのしも!」の大きさには、差をつけないようにご注意ください。

※「おいしも!」「たのしも!」「from Shimonoseki」の表記が、必ず一画面で収まるようにご注意ください。

写真やイラストレーションとの組み合わせとして



枠組みグラフィックとして



サブグラフィックについて

おいしいも!たのしも!では、認定製品の多様性や楽しさが伝わるように、下関産品を表したサブグラフィックをご用意しています。主な使い方として、右記のモジュールを組み合わせ、6~8%くらいの透過率にした上で白背景に引いてお使いください。

※色を変更する、変形させるなど原則禁止です。禁止事項を守りながらご使用ください。

※ロゴの可読性を損なわない限り、ブランドロゴをのせて使用することが可能です。ブランドロゴの視認性が損なわれないように、P13の禁止事項は守ってください。

サブグラフィックのモジュール



組み合わせて使用する



サブグラフィック 使用例



ダメーおいしいと、たのしい、おいしいから、たのしい。
人と人のあいだにそんな時間を生み出せるのは、
つくり手のこだわりや技術を注ぎ込んだ「本物」だから。

下関の佃煮カレー
株式会社 下関の佃煮

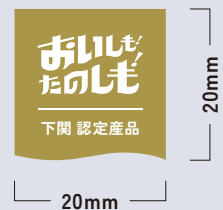
下関商標 認定委員会
Copyright © Shimonoseki City. All Rights Reserved.

認定シール

(営利目的での使用)

認定産品には、右記デザインの認定シールの添付を規定します。従来「from shimonoseki」を含めてロゴとして規定していますが、営利目的での使用時は例外として「from shimonoseki」を除き、「下関 認定産品」を記載した表示に規定します。

シールデザイン



シール添付のイメージ および 注意事項

- ・最も目につきやすい、商品名の近くにお貼りください。
- ・難しい場合は、パッケージ上部の空いたスペースにお貼りください。
- ・商品名や文言などの大切な情報を避けてください。
- ・傾けず、水平にお貼りください。
- ・背景の色と同化する部分、または視認性を損なうような背景に貼るのはなるべく避けてください。



禁止事項

こちらのようにブランドロゴを変形したり、見えづらくしたりする使用は避けてください。

ブランドロゴを使用する際は、必ずオリジナルデータを使用してください。複製データの使用および変形・加工は、原則的に禁止します。色はカラー表現が基本です。

他の図形との組み合わせでの使用



影付きなどの効果の使用・加工



回転させての使用



アウトラインでの使用



指定色以外での使用



視認性を損なうパターンや写真上での使用



縦横比を変えるなど、変形を加えた使用



ロゴの一部が欠けた状態での使用(認定シール除く)

